食品用・醸造用・化学用機器
設計・製作販売

関西金属工業株式会社

代表取締役　美馬　徹

〒581-0039　大阪府八尾市太田新町7−76
☎072(949)0210　FAX072(948)3734
http://kankin.com

表面処理・改質で課題を解決！

汗かきまっせ

— 焼入れと塗装の技術でお客様のニーズに応えます —

表面処理・改質の事なら何でもご相談ください

表面処理・改質のソリューションサービス
理化工業株式会社
〒581-0035 大阪府八尾市西弓削2-6
TEL:072-943-2808(代)　FAX:072-943-2003
http://www.rk-k.jp　E-mail:rika@rk-k.jp

使ってみて違いがわかる。水だけでもみがける!
～天然鉱石配合で抗菌効果とマイナスイオン効果～

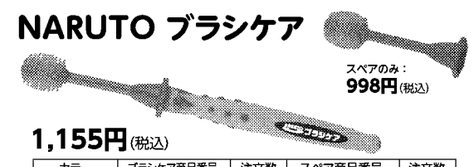
4color
ドット模様のスタイリッシュなデザインで
ポップ４色のカラーバリエーション。

◆ご注文はフリーダイヤル・FAX・ホームページで
FAX.0120-785-150㈹　TEL.0120-689-110㈹
http://www.brush110.com　E-mail nsk@brush110.com

■お支払方法：商品に同封の振替用紙（郵便局）にて商品到着後7日以内にお支払いください。
■お届け時期：1週間以内にお届け致します。
■返品について：お届け後7日以内、未開封に限り可。返送料はお客様負担となります。
■送　　料：240円。4本以上は送料無料。
※お客様の個人情報は商品の発送、決済、当社のご案内以外には使用致しません。

〒□□□-□□□□
フリガナ
姓　名
TEL(　　)　—　FAX(　　)　—
E-mail

NARUTO ブラシケア

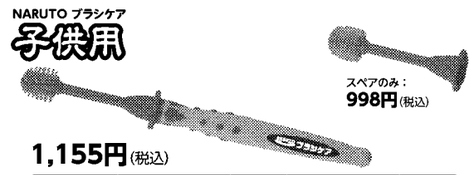


スペアのみ：998円(税込)

1,155円(税込)

カラー	ブラシケア商品番号	注文数	スペア商品番号	注文数
ピンク	NBCO-P1		NBCO-SP1	
イエロー	NBCO-Y2		NBCO-SY2	
グリーン	NBCO-G3		NBCO-SG3	
ブルー	NBCO-B4		NBCO-SB4	

NARUTO ブラシケア
子供用

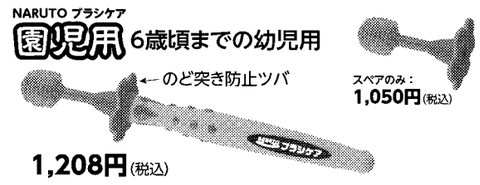


スペアのみ：998円(税込)

1,155円(税込)

カラー	子供用商品番号	注文数	スペア商品番号	注文数
ピンク	NBCK-P1		NBCK-SP1	
イエロー	NBCK-Y2		NBCK-SY2	
グリーン	NBCK-G3		NBCK-SG3	
ブルー	NBCK-B4		NBCK-SB4	

NARUTO ブラシケア
園児用　6歳頃までの幼児用



スペアのみ：1,050円(税込)

1,208円(税込)

カラー	園児用商品番号	注文数	スペア商品番号	注文数
ピンク	NBCE-P1		NBCE-SP1	
ブルー	NBCE-B4		NBCE-SB4	

安心して使える賠償責任保険付
特許　特許第 4579345号　韓国　特許第 10-1063180号
意匠　登録第 1367475号　中国　特許第　1050111号

UZUSHIO　ブラシの110番(商標登録第5141661号)
株式会社 鳴門屋
〒577-8533
東大阪市柏田本町10番11号
電話(06)6728−0110㈹

毎月8日は歯ブラシの交換日

おかげさまで
全日本ブラシ工業協同組合は
組合創立100年を迎えることになりました。

全日本ブラシ工業協同組合

理事長　稲田　眞一

〒577-0065　大阪府東大阪市高井田中1−5−3
東大阪市立産業技術支援センター内
TEL06(6787)6162
FAX06(6787)6163

信頼のブランド　A.C.E
エアーツール
AIR TOOL

営業品目
●インパクトレンチ
●グラインダー
●インパクトドライバー
●ドリル
●フラックスチッパー
●ニードルスケーラー

株式会社　諏訪鉄工所
〒577-0825 大阪府東大阪市大蓮南5丁目3番5号
TEL.06-6728-7707　FAX.06-6736-2336

地域の活力高める大学

東部大阪エリアは個性豊かな大学が立地する。それら各大学は新たな取り組みに積極的で、東大阪の地域活力を高める大きな原動力となっている。

産学官連携すそ野広げる

近畿大「リエゾンカフェ」活用

近畿大学は産学官連携のすそ野を広げる新たな取り組みを2013年度にスタートさせた。本部キャンパス（東大阪市）にある喫茶店の中に設けた「リエゾンカフェ」での相談サービスがそれで、狙いは企業が気軽に立ち寄れるようにし、産学官連携の大学の敷居を低くすることだ。

「先日来たある社長も、いい場所ができたねと、好印象を持ってもらえた」と近畿大リエゾンセンターの根津俊一主任コーディネーター。リエゾンカフェの利用件数は4月が7件、5月が12件。まずは安定して月10件程度の利用を目標にしている。

産学連携について気軽に相談できるスペース「リエゾンカフェ」で打ち合わせをする宗像リエゾンセンター長㊨と根津主任コーディネーター

リエゾンカフェは大学キャンパス内の喫茶店内で10人程度座れる大テーブルが専用スペース。利用希望者はリエゾンセンターに事前に電話やメールで来校予定を通知し、コーディネーターと店内で待ち合わせる。アポなしの面談希望にも対応し、店内には専用の連絡電話を設置し、来客者はその場でコーディネーターを呼ぶことが出来る。喫茶店スタッフもサポートする。気軽な雰囲気で大学のシーズとのマッチング機会を探る。

近畿大は13学部・48学科を有し、西日本最大級の学部規模を持ち、教授陣は常勤で約1700人の規模。00年に設けたリエゾンセンターが中核となり産学官の連携を推進する。11年度の企業からの受託研究数は221件と全国大学のトップ、受託研究に伴う研究費の受け入れ額でも全国大学中5位の2億4772万円と、活発な状況にある。また科学研究費の採択件数・配分額でそれぞれ近畿大は関西私立大学中で2位につけている。

「リエゾンカフェによって大学に気軽に来てほしい」とリエゾンセンター長を務める宗像惠教授は話す。自立型の中小企業が多数集積した東大阪エリアにあって、産学連携はすでに定着しているように見えるが、「会合で事例紹介すると、そんなことまで相談に乗ってくれるのですかと、驚かれることが時々ある」（宗像リエゾンセンター長）。地域には大学との連携ニーズがまだ潜在していると見る。

マグロの完全養殖で話題の近畿大。その研究シーズに関心を向ける企業は急速に広がっている。本部リエゾンセンターのコーディネーターは4人と少人数だが、それぞれが大学全体の研究資源を目配りし、的確なつなぎ役に務める。6月には東京オフィス（東京都新宿区）も開設した。企業連携のアンテナを高く、多様に張り巡らせる。

鉄道工学コース開設

大阪産業大　成長分野の専門家育成

大阪産業大学は2013年4月から工学部交通機械工学科に国内大学で唯一の鉄道工学コースを開設した。鉄道はCO2排出量規制や省エネルギーの観点からその有用性が再認識されており、世界的に需要が高まっている成長産業だ。同コースは経験豊富な教授陣と鉄道に特化した専門科目群を通して、将来有望な成長分野で活躍する鉄道のエキスパートを育成することを狙っている。

大阪産業大学は1928年に創立された大阪鉄道学校を前身とし、当初は鉄道業界で働く人材を育てるため電気、車両、旅客、貨物、地理など鉄道に関わる知識を広く教えていた。ただ、自動車産業が隆盛を迎えて以降は交通工学科の主要科目は自動車工学が占め、鉄道関連は数科目を開講するに留まっていた。

しかし近年は、鉄道産業が再び脚光を浴び始め、専門人材へのニーズが高まってきたため、大阪産業大は12年に大学院の工学研究科交通機械工学専攻として鉄道関連の授業6科目を設置。13年4月からは工学部交通機械工学科に鉄道工学コースを開設して鉄道人材の育成に再び本腰を入れ始めた。

同コースの定員は15人だが、生徒の集まりに応じて定員枠を拡大することも可能という。専門科目は鉄道車両、鉄道機械、鉄道設計、高速鉄道、鉄道保守、鉄道工学フィールドワークの6科目。これらを一通り学ぶことで「鉄道についての技術や知識を広く知った上で専門分野を深めることができる」（大津山澄明教授）。

計12人の教師陣のほとんどが民間企業で車両の生産や開発などに携わった経験を持ち、現場のホットな話を交えながら大学構内にある鉄道車両の実物や鉄道模型を使った指導を行う。鉄道車両が専門の大津山教授も西日本旅客鉄道（JR西日本）出身で新幹線や軌間可変電車などの研究開発に携わった経験を持つ。現在は企業時代の人脈を生かして鉄道会社をはじめ近畿車両やオムロンといった車両、機械メーカーに工場見学や教材提供などで協力してもらい、現場や実物に触れられる授業を行っている。

15年には同コースの目玉とも言える鉄道工学フィールドワークが始まる。準備を進めている大津山教授は「鉄道会社の事業所内で車両のメンテナンス、分解、清掃、組み立てなどの作業をみっちり体験できる授業にしたい」と意気込む。

4年後にどんなエキスパートたちが輩出されるのか、期待が高まる。

企業経験ある教授陣が大学構内にある実物の車両などを使って指導する

大阪産業大学
OSAKA SANGYO UNIVERSITY
本学は、人材育成とともに研究成果で社会に貢献します。

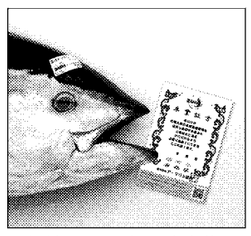
「産学連携コーディネーター」が研究者との調整をさせていただきます。
お問い合わせ、お申込は
大阪産業大学産業研究所
〒574-8530　大阪府大東市中垣内3-1-1　TEL.072-875-3001 FAX.072-875-6551
URL http://www.osaka-sandai.ac.jp/sanken/　E-mail sangaku@cnt.osaka-sandai.ac.jp

知的財産出願申請届1,000件突破!※1

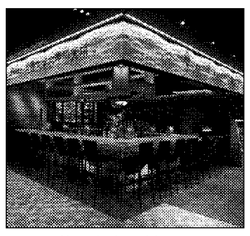
近畿大学リエゾンセンターでは、2013年4月学内からの「知的財産出願申請届」が1,000件を超えました。実際の特許出願数578件、総登録数195件で、これは関西私立大学の中で1位となっています※2。本学は理工学系をはじめ、医学、薬学、農学さらにマーケティングや法律など広範囲の分野で豊富な研究・技術と最先端の施設・設備を有しています。13学部48学科を抱える日本有数の総合大学ならではの幅広い研究成果が現れ、今では世界的な大企業にも注目されるようになりました。「実学」の精神をモットーとする本学は、これからも研究成果をビジネスという形で発信し続けていきます。

※1:意匠、商標、外国特許出願、TLO(※3)からの特許出願、出願されなかった届も含みます。※2:「PATOLIS」による検索結果調べ。　※3:技術移転機関

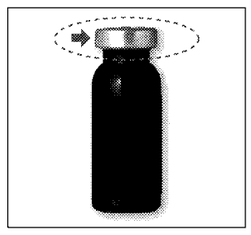
学問は世の中に貢献してこそ意味がある



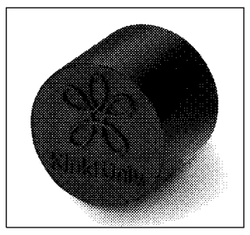
世界初!クロマグロの完全養殖
「近大マグロ®」



養殖魚専門料理店
近大平の魚と紀州の恵み
近畿大学水産研究所



抗がん剤汚染防止
「もれま栓(注射バイアル用ゴム栓)」



植物系廃棄物を再利用した次世代燃料
「バイオコークス」

KLC
近畿大学リエゾンセンター
Kinki University Liaison Center
知を未来へとつなぐ——
産官学連携・交流の架け橋

大阪府東大阪市小若江3-4-1【近鉄大阪線「長瀬」駅下車 徒歩約10分】
TEL (06)4307-3099　URL http://www.kindai.ac.jp/liaison